

堺市指定管理者評価表

(評価対象期間： 令和6年4月1日 から 令和7年3月31日 まで)

1 基本情報

(1) 公の施設の名称	
原池公園、堺市原池公園体育館、原池公園スケートボードパーク、原池公園野球場、陶器スポーツ広場 (陶器テニスコート、陶器野球場)	
(2) 施設の設置目的	
市民の体育、スポーツ及びレクリエーションの振興を図り、健康及び体力の増進に資するため また、災害時には広域避難地の機能を有する都市公園として位置づけられている	
(3) 所管部局	
建設局 公園緑地部 原池公園事務所 文化観光局 スポーツ部 スポーツ施設課	
(4) 指定管理者名	
ばらいけNEXT創発パートナーズ (美津濃株式会社、ミズノスポーツサービス株式会社、大林ファシリティーズ株式会社大阪支店、利晃建設株式会社、グリーンシステム株式会社、株式会社ピーエスジェイコーポレーション)	
(5) 指定期間	
令和 3 年 4 月 1 日 から 令和 23 年 3 月 31 日 まで (20 年間)	
(6) 主な事業	
<ul style="list-style-type: none"> 管理運営に関する業務(利用申込の受付等、堺市スポーツ施設情報システムに関すること、利用料金の收受、トレーニング機器の調達・管理、ニュースポーツ用具の貸し出し、人員の配置等、施設利用案内等、苦情・要望対応、その他使用料等の徴収) 施設等の維持管理に関する業務(適正な維持管理、備品等の貸与及び購入、施設・備品等の保守点検業務、施設維持管理業務、施設及び備品の原状変更、現地調査の対応) 自主事業(スポーツ教室の企画及び実施、トレーニング講習の実施、その他の指定管理者が提案し行うスポーツ振興事業) その他の業務(緊急時等への対応、施設内の目的に適したスペースの活用、統計資料等の作成、関係機関との連絡調整、堺市のスポーツ推進施策への協力、指定期間終了にあたっての業務、利用者情報等の引継ぎ、業務に必要な規則・マニュアル等の作成、堺市との協議) 	
(7) 施設分類	(8) 有料施設の有無
スポーツ・レクリエーション施設	有 (利用料金制)
(9) 開場時間	(10) 休館日
<ul style="list-style-type: none"> 原池公園体育館・トレーニング室：8時30分から21時30分まで 原池公園スケートボードパーク：8時45分から21時00分まで 陶器スポーツ広場： <ul style="list-style-type: none"> 8時00分から19時00分まで(5月～8月) 8時00分から18時00分まで(4・9月) 8時00分から17時00分まで(10月～3月) 原池公園野球場：8時45分から21時30分まで 	<ul style="list-style-type: none"> 原池公園体育館・トレーニング室・原池公園スケートボードパーク <ul style="list-style-type: none"> 毎週第4火曜日、10月第1週の土曜日及び日曜日、12月29日から翌年の1月4日まで 陶器スポーツ広場 <ul style="list-style-type: none"> テニスコート：12月30日から翌年の1月4日まで 野球場：12月29日から翌年の1月4日まで 原池公園野球場 <ul style="list-style-type: none"> 12月29日から翌年の1月4日まで 芝生養生等のため、適宜休場日を設定
(11) 選定方法(公募・非公募の別)	
公募	

次頁以降の各管理運営状況の取組評価については、以下の評価基準により評価を行う。

評価基準	a	要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている
	b	要求水準を満たしており、適正に管理運営がなされている
	c	要求水準を下回る管理運営がなされている
	d	要求水準を大幅に下回る管理運営がなされている

2 管理運営状況

(1) 適正な管理運営の確保

ア 取組評価

	指定管理者	市
市民の平等利用や日常の事故防止、当該業務において回避しなければならないリスクに対して、回避するための具体的な方策を講じているか。	b	b
防犯、事件事故及び災害の発生時又は発生に備えた対応が適切であったか。	a	a
利用者の個人情報の取扱いや情報管理体制は適切であったか。	a	a
仕様書等で定めている人員配置(障害者、高齢者等)は、適切に為されているか。	b	b
人材育成の方針や研修計画等に基づいて、職員の資質や能力の向上を図るために必要な研修を適切に実施していたか。	b	b
施設の設備、器具備品は、適切に管理していたか。また保守点検や法定点検は、適切に実施していたか。	b	b
施設の設置目的や市が定める各種計画等に則って施設の管理運営が適切に行われたか。また、施設を最大限活用して、設置目的に沿った成果を得られたか。	b	b
利用者への情報提供、広報が適切に行われているか。また効果があったか。	b	a

イ 評価に関する所見・特記事項

指定管理者	市
<ul style="list-style-type: none"> 公園やスポーツ施設等の広い敷地のなかでも適切な人員配置を行い、定期的な巡回を実施し利用者の安全確保に努めた。 SNSも積極的に活用し、施設の空き状況配信やイベント配信等で稼働率の向上や利用者数増に努めた。 	<ul style="list-style-type: none"> 消防訓練の実施(2回)、普通救命講習研修の実施等、安全確保に努めた。 HP、パンフレット、SNSなどによるイベントや教室の配信を積極的に行い稼働率の向上に努めた。 事件事故の発生について、警察と連携し見回り等を強化したことで令和5年度と比較し迷惑行為等が大幅に減少した。

(2) 利用者サービスの向上

ア 利用状況

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
指定管理者名	ばらいけNEXT創発パートナーズ	ばらいけNEXT創発パートナーズ	ばらいけNEXT創発パートナーズ
利用者数(単位:人)	254,489	279,896	275,578
稼働率(単位:%)	別紙のとおり	別紙のとおり	別紙のとおり
利用者満足度(単位:%)	84.0	81.0	85.0

イ 取組評価

	指定管理者	市
利用者が利用者しやすい料金の設定や利用区分になっているか。	a	a
利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られていると言えるか。	b	b
利用者からの苦情、要望への対応が適切に行われ、また、利用者の意見を施設運営やサービスに反映させる取組がなされたか。	b	b
自主事業の実施など施設の設置目的の範囲内で、サービスの質を維持・向上するための具体的な取組がなされたか。	b	b

ウ 評価に関する所見・特記事項

指定管理者	市
<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度中に4回実施したアンケートでは80%以上の方から満足以上の回答をいただいた。 また、ご意見のなかですぐに取り組める貼り紙等の対応についても早急に実施した。 自主事業として子どもから大人まで参加できる事業を多く展開し、また、新たなスポーツ大会やスポーツスクールMISPO!の実施等、新規事業を開始したことで様々な方にサービスを提供することができた。 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者及び施設近隣から意見・苦情があった場合は迅速に対応し、利用者満足度の向上に努めた。 園地部分を活用し日頃の利用者、周辺住民などが無料で参加できるイベントを実施した。また親子教室やヨガなど幅広い世代がスポーツを気軽にに行える機会の創出に努めた。

2 管理運営状況

(3) 収支

ア 収支状況

(単位:円)

■指定管理業務

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	【参考】 令和6年度(予算)
指定管理者名		ばらいけNEXT創 発パートナーズ	ばらいけNEXT創 発パートナーズ	ばらいけNEXT創 発パートナーズ	ばらいけNEXT創 発パートナーズ
収入	指定管理料	116,537,055	121,128,780	122,236,528	122,504,000
	利用料金	77,397,965	80,173,641	77,085,695	97,160,000
	負担金	0	0	0	0
	その他	3,169,893	1,223,115	7,526,032	3,998,000
合計		197,104,913	202,525,536	206,848,255	223,662,000
支出	人件費	64,197,158	101,438,273	97,092,528	95,300,000
	委託料	69,501,141	31,160,329	29,872,186	26,100,000
	総支出額に占める 委託料の割合	33.9%	14.0%	13.6%	11.7%
	修繕費	9,161,055	10,165,095	9,499,157	10,000,000
	光熱水費	31,419,885	30,052,604	34,889,640	39,200,000
	その他	30,776,619	49,601,025	48,978,542	53,062,000
合計		205,055,858	222,417,326	220,332,053	223,662,000
収支差額		-7,950,945	-19,891,790	-13,483,798	0
(市への納付金の額)		0	0	0	0

■自主事業

(有)

(単位:円)

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	【参考】 令和6年度(予算)
収入		52,818,982	51,683,631	49,329,994	52,742,000
支出		47,456,193	47,969,200	39,958,882	49,744,000
収支差額		5,362,789	3,714,431	9,371,112	2,998,000
(市への納付金の額)		0	0	0	0

イ 取組評価

	指定管理者	市
施設の管理運営に関し、経費を縮減するための十分な取組が図られているか。	b	b
収入を増加するための具体的な取り組みがなされ、その効果があったか。	b	b
当初の収支計画どおりに適切、適正に予算執行がなされているか。	b	b
経理事務は適正に行われているか。	a	a

ウ 評価に関する所見・特記事項

指定管理者	市
<ul style="list-style-type: none"> ・利用のある時間帯のみの稼働など稼働時間の工夫を行い従業員努力により光熱水費が削減できた。 ・自主事業についても各事業において広告宣伝費の縮減や本部管理費の適正な管理を行い支出削減を図ることができた。 ・コロナ禍からトレーニング室会員等減の影響が現在まで回復しきっておらず、利用料金収入が計画より減となっており、赤字の大きな要因となっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・光熱水費については価格高騰もあったものの、稼働時間の工夫等を行うことで、予算額より、約430万円の減額となった。 ・利用料金収入については、新型コロナウイルス感染症の流行以降、トレーニング室会員やスケートボード利用者の減少により、予算額より、約2,000万円の減額となった。 ・利用者数増のための取組としてスケートボードの新規事業や広報活動を積極的に行うことを求める。

3 目標管理、総合評価

(1) 目標管理

ア 市が仕様書で定める目標の達成状況

■ 適正な管理運営の確保

指標	目標	実績
利用者満足度	従業員の対応に満足する利用者の割合 90%以上	スタッフ対応満足度 85%

■ 利用者サービスの向上

指標	目標	実績
利用者数	(体育館): 利用率86.9% (陶器テニスコート): 利用率68.9% (陶器野球場): 利用率67.9% (野球場)利用率 平日:80% 土日:90% * 週2日程度の芝養生期間除 く (スケートボードパーク): 利用者数年間:11,794人	(体育館)74.9% (陶器テニスコート)73.7% (陶器野球場)35.6% (野球場) 平日70.0% 休日88.0% (スケートボードパーク) 9,677人
園地の活用	園地を利用したイベントを 年12回以上行う	26回/年

■ 収支

指標	目標	実績
利用料金収入	有料施設合計 96,753千円以上	有料施設合計 77,082千円

イ 実績に関する所見・特記事項

指定管理者	市
<ul style="list-style-type: none"> ・実績において、多数の項目で目標値を下回る。 ・稼働率に関しては野球場を除き増加傾向にあり、SNS等での情報発信の効果があつたと考えられる。 ・利用者数について、魅力ある事業を展開し稼働率増や利用者数増を図りたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの項目について、目標値を下回った。 ・園地の活用について、令和5年度よりイベントの実施回数を8回増やし、利用集客・地域活性化に努めた。 ・スケートボードパーク利用者数について、令和5年度と比較し大幅に減少しているため、利用者数の回復が求められる。

(2) 総合評価

目標の達成状況のほか、管理運営状況も含め、以下の評価基準により総合的に評価を行う。

	指定管理者	所管課
評価	B	B
評価の理由	<ul style="list-style-type: none"> ・トレーニング室会員については令和5年度に比べ微増となったが、コロナ前に比べるとまだ回復はしきれず、またスケートボードパークの利用者数についても共用利用・自主事業とも大きく減少傾向となった。要因としては他施設の増設や高速道路の工事により第1パークの閉鎖が影響していると思われる。そのため計画していた予算と比較して、利用料金収入減の要因となった。 ・公園やスポーツ施設では引き続き、警察や消防、堺市と連携し夜間パトロールの実施など安全管理に努めた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・HP、パンフレット、SNS等で、スポーツ施設や公園でのイベントについて発信し、利用促進につなげている。 ・公園やスポーツ施設で迷惑行為が発生している中で、警察と適切に連携したことで、令和5年度と比較し迷惑行為の件数が減少し利用者の安全確保につながつたと考えられる。 ・利用率について、目標達成している施設は少なかったものの、令和5年度と比較し、体育館、陶器テニスコート、野球場において利用率が増加し、施設の利用促進につながっている。

評価基準	A	仕様書で求める目標や水準を上回る管理運営がなされ、優良であるもの
	B	概ね仕様書で求める目標や水準どおり(80~100%)の管理運営がなされ、適正であるもの
	C	管理運営が仕様書で求める目標や水準を下回っており、努力が必要であるもの
	D	管理運営が適切に行われたとは認められず、改善が必要であるもの

原池公園体育館等 稼働率

※トレーニング室、研修室は除く

(単位：%)

施設名	室名	区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度
原池公園体育館	大アリーナ	平日	63.9	68.4	67.0
		土日祝	98.3	98.6	99.2
		計	78.5	81.6	80.4
	中アリーナ	平日	69.3	80.9	81.3
		土日祝	98.4	98.5	100.0
		計	81.2	87.8	88.7
	小アリーナ	平日	90.2	91.2	80.8
		土日祝	77.7	67.2	54.1
		計	81.8	75.2	63.6
	多目的室	平日	58.0	59.1	60.2
		土日祝	94.5	94.8	95.1
		計	71.5	72.0	72.6
陶器野球場	平日	7.6	2.4	3.2	
	土日祝	68.7	68.8	67.9	
	計	25.6	21.8	23.2	
陶器テニスコート	平日	45.4	51.8	51.9	
	土日祝	85.0	95.1	95.5	
	計	58.8	65.5	66.1	
原池公園野球場	グラウンド	平日	70.0	83.0	70.0
		土日祝	87.0	92.1	88.0
		計	75.5	86.0	75.9
	屋内練習場	平日	39.0	22.5	21.0
		土日祝	47.0	24.0	31.0
		計	41.6	23.0	24.3
	ブルペン	平日	15.0	44.5	35.0
		土日祝	13.0	59.0	60.0
		計	14.3	49.3	43.2
	会議室	平日	7.0	5.0	5.0
		土日祝	14.0	15.0	17.1
		計	9.3	8.3	9.0
	更衣室	平日	12.0	13.8	7.0
		土日祝	13.0	26.3	22.0
		計	12.3	17.9	12.0